

## ★ 新 モーリンポスター完成!

## ～「モーリンポスター」デザインコンセプトについて～

基本的な原案はモーリンマン（森松社員）から「3D的な地球のイメージで!」というメインテーマを頂きました。

モーリンマン（森松社員）の原案をもとに、私なりに森松という会社の社風、活動内容などを考えてイメージを広げてデザインしました。

私のイメージしている森松という会社は「良い意味で意外な会社」です。こんな物からあんな物まで、えっ!こんな事もやってるの?といった具合に意外な事が多くてびっくりする事の多い会社です。ホントに!そんなイメージをポスターに取り入れてデザインしました。

- 宙に浮いた地球は日本、中国、アメリカと展開している森松の活動規模とそれらがバランスを取り合っている事を表現しています。
- 地球のグリーンとブルーの色合いは古くからリサイクル事業を行っている活動内容を表しています。
- MORLINのレインボーカラーは製造・販売はもとより取り扱い品目も多種多様で業界の垣根を超えた営業活動を意味します。MORLINロゴが地球を取り巻いているのは国、業種を超えた協業姿勢を表しています。

※ここだけの話ですがレインボーカラーの意味はもう一つ有りまして、それはモーリンマン（森松社員）の好奇心です。色んな事、物に興味を持たれて7色に変化する好奇心をイメージしました。本当に凄いイタリティーです!

※波紋の紙面ではフルカラーでお見せる事が出来ず残念ですが、森松本社5階の常設展示会場に掲示して有りますので是非お立ち寄りください。



Y/Z  
PLANNING  
FACTORY

企画・デザインはおまかせ下さい

ワイズ プランニング  
ファクトリー

代表 山下 喜美



社長 森 直樹

naoki@morimatsu.net

「便利になると...」

一進月歩で進む技術は日本に帰ると、アメリカで見るとの無い新しい家電製品、カメラが付いてなおも小さい携帯電話等で感じます。携帯とパソコンで二つのメールアドレス。PC以外にナゼもう一つメールが必要?と思う人は多いかと思えます。またアメリカへ来て以来、日本との連絡にeメールは欠かせません。

しかし技術が進歩する一方、人間の能力はどうでしょう。PCの速度が倍になっても、ネットの速度が電話回線から五十倍早いブロードバンドになっても、劇的に仕事の能率が上がり、休み時間が倍になった!と言うことは無いと思います。逆に仕事場から離れても仕事を打ち込む事ができる、コミュニケーションが取れると言う事は、有る意味二十四時間体制で対応が求められることになるでしょう。いったん「便利」になつてしまつたとそれに逆行する事はまず無いのが人間です。

今後も技術が進んでいくと、重要になるのは人間の健康、体力であるとは考えます。つまり健康管理、健康維持が以前よりも価値を持つことになるでしょう。なぜなら私たち周囲を取り巻く環境は進歩、加速して行くのに対し、人間は睡眠が一定時間必要ですし、ある時は病気に悩まされるからです。例を挙げると、体によい食習慣や、歩く距離を増やす事を行うことでも十分変化の見られる方がおられるのでは無いでしょうか。(私は車の使いづらいつらいつらに悩んでいるという事情も有り、歩く距離は問題ないと思えます)

そんなわけでいかに上手に健康を保ち、柔軟に動けるかがこれからの「便利」な時代を生きていくためのポイントになるのではないかと、イタリアのホテルで美味しいワインもそこそこに、こうして波紋の原稿を打ちつつ思った次第であります。これが瞬間的に日本に届けられるわけですから、世界のどこでも原稿が書けるわけですね。

## 『新型肺炎(SARS)』

東南アジアを中心に流行している新型肺炎についての情報。九日上海から帰国した友人によると、人が集まる場所(レストラン・サウナ・カラオケ・デパート・映画館は閑散としているそうです。ツバキ・飛沫感染の疑いが濃厚な為、会話する時、何時もは大声でしゃべりまくる中国人も今は、ちいさな声で、静かな喋り方になったそうです。そして痰・つばを吐くと罰金五十元だったのが、二百元(三千円)に値上げされました。これで清潔で静かな街になってくれたら、わたしには有難いのです。北京の人民大学、学生寮では外出禁止令で寮から出られない学生のために近くの公園で野外コンサートを演奏し、音楽でストレスがたまらない様に市政府は配慮しているそうです(学生は寮内で聴く)。

森松に入荷する中国からのコンテナより商品を出す時、マスクを着用して、倉庫へ運んでいました。皆さんSARSの影響かと思いましたが、コンテナ内部と倉庫内部が乾燥して、ホコリっぽいせいでと分かり、安心しました。

昨年十二月二十日前後広東省佛山市とシンセン市、上海市を7日間訪問した時、弊社中国担当のS君が広東省で風邪をひき、帰国しましたが、今思うと冷や汗が出ます。最近の新聞で、SARSの震源地が広東市の佛山市と聞いてまたビックリ?! ホンとかいな。

彼は、熱と骨の節々の痛みでとうとう上海の病院で入院(三日間)もしました。帰りの飛行機には車椅子で搭乗する状態でした。今なら、帰国は許可されず、私も一緒に隔離されているかもしれませんが。私と顧問のN先生(六十二歳)は出張中元氣そのもの、広東ではゴルフ(ナイター)プレーもして、「風邪を引いたS君に、今時の若者はだらしがない: うんぬんと、毒づいていた」

中年二人は毎晩おいしい広東料理・上海料理と紹興酒を満喫して帰ってきた次第です。ピニール工場には秘密の免疫力があるよ

うだ?????

今年三月始めには社長はじめに営業員四名が上海雑貨品の展示会に参加しているし:。

森松の人間は、運と免疫力が強いし、体力もあるようだ。



森 信之

## 『ヒールーズ』

皆さんは、街中で普通に歩いている若者がいきなり滑って行く姿を見たことがありませんか?、一見普通のシューズに見えて、実はヒール部分にローラーが装着されているシューズ(ヒールーズ)を履いて滑っているのです。我が家の息子もヒールーズの虜になり、毎週日曜日には名古屋のテレビ塔の下でプロや仲間達と滑って練習し、東京・大阪等各地で行われるイベントでパフォーマンスをしたり、大会にも参加しているようです。TV・雑誌の取材などがある時は、熱があるうが行こうとする次第です。

息子は、腎臓が悪く運動をして疲れるとすぐにタンパクが出てしまうため、親としてはあまり激しい運動はやめてほしいのですが、夢中になっている息子を止めることができず、無理はしないようにと注意するだけで見守っています。入院生活が長く、わがままだった息子も、いろんな年代の人達との付き合いもできたせいか少しずついい方向へ向いているようで、やらせてよかったかなと思うようになりました。

日曜日にTV塔の近くを通ることがあったら見てやってください。但し、声は掛けなくてやってください。私に似て恥かしがりやなので:。



岩間 正美  
(ドリームフ)

## 『旬を考える』

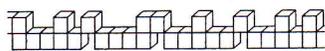
稲沢にやって来て早二年が経過し、引越してきた当初はウグイスの声に感動していたが、今ではすっかり慣れてしまった。そして名古屋にいる頃には考えられなかった、ある物で季節というものを実感するようになった。それはずばり筍である。家から少し離れた狭い土地がちよつとした竹林があり、毎年美味い筍がとれます。皆さん掘りたての筍を食べたことがあるでしょうか? そりゃ筍なんてスーパーでも売っているのだからうけれど、スーパーに並ぶままでは、時間が経ち過ぎていて、それなりの味でしかないのだが、掘りたての筍をすぐに灰汁抜きすると刺身でOK、味噌田楽も出来、とにかく美味しいのですが、口に入るまでがちよつと一苦勞で、普通の竹林とは違い土の堅いこと: 一度に八本掘る事もありますが、そんな掘りたての日は腕がとつても痛い。だけど、そんなことも料理を口にするとうつ飛んでしまふ。子供達はまだそういう料理を喜んでくれるはずもなく、二人して違うものを食べているが近い将来子供も一緒に食べて喜んでくれるといいな、と思う。だけどこの食材が食べられるのはほんの少しの期間だけ(竹の種類はモウソウダケ)。そして今の旬は自分の実家に生えている破竹かな。つい先日も取りに行ったらばかりだが、モウソウとは違った味わいがあり、おかげで我が家は筍三昧

なのであった。

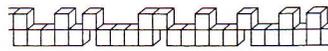
今はなんでもスーパーで買える時代、だからこそ本当の旬のものを大切にしていきたいと思う。



長崎 修 (レインボー)



# 読 後 感



## 「女子大生会計士の事件簿」

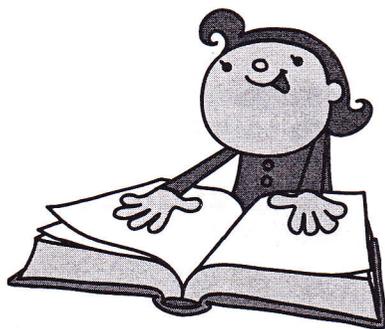
著者 山田 真哉

この本を読んで…知らなかったなあ～各企業が依頼する監査会計士というのは、クライアントに不利にならないよう、アドバイスや帳簿の確認をするものかと思っていたのですが、公平な立場に立ち真実を追求し、不正があればそれを修正申告させる。そんな仕事をしていたなんて。それにいろいろな粉飾決算の事件や、詐欺にあいそうな案件を調べ会社に正確な情報を伝える。そんな事も今まで全然知りませんでした。

この本の主人公の女子大生会計士藤原萌実、そしてそれを会計士補（J1）柿本一麻の目をとおして物語に仕立てていますが、会計士のことがこんなにわからない私でも大まかながら監査会計士の仕事、また会計用語等知らないことも勉強になりました。

私も社会人として、もう少しは会計の事について勉強しなければいけないと実感させられた本でした。

加藤 雅昭（ドリーム7）



## 「ニワトリを殺すな」

著者 ケビン・D・ワン

この本はフィクションではあるが、ここに描かれている主人公、ミスター・ダンディーこそ、現在景気の低迷している我が国に於いて、トヨタと並び数少ない勝ち組のひとつ、本田技研工業の創始者本田宗一郎その人なのである。

全く元気のない現況の中で、国内販売台数1位を獲得したフィットやアシモ等、色々話題商品を市場に提供している。その成功の要因は故宗一郎が「創造」というエネルギーを持ち得たからである。日本人はその創造力をつかひこなす事が下手である。しかし、宗一郎は創造力を現ホンダの中に注入し組織を生かした。そしてホンダが世界で確固たる地位を築いたのはユニークな名言、実践を行なった宗一郎がいたからこそであると思う。

「ニワトリを殺すな」は著者の宗一郎の熱い気持ちから出る名言等から筆者がそれをベースにして書かれた本である。ここに書かれているニワトリとは、本来残酷な動物で血を出している仲間がいて、寄ってたかって殺してしまう恐ろしい動物である。血を出したニワトリとは失敗した人を表す意味で、寄ってたかって責めつぶしてしまつては、人は失敗を恐れ、これから新しい物を創造し挑戦していかなくなるという戒めである。

なるほどと思う反面、元来、日本人は地理的、風土などから根付いた日和見主義、優柔不断的（私もそうである）人間が多い中で寛容も大事では有るが、時には「ニワトリを殺す」事も必要ではないかと思う。

残酷ではあるが。

近藤 譲（レインボー）



## 「銭湯」

小さい頃から親しんでいる銭湯、私たちの周辺（西区）には徒歩にて十分～十五分ぐらいの所に五件銭湯が有ります。今の時代大半の家庭には風呂が有り銭湯を利用する人が減少しつつあります。十数年前ぐらいから銭湯にサウナが出来始め（スパ）銭湯、周囲にもサウナが無く競争に負け辞めて行く銭湯屋が有り寂しい思いです。

私は小さい頃から利用し休日等の日には、家族で湯につきり家庭内では味わえない人とのふれ合いを大切に、懐かしんでいます。今は、いろんな設備（施設）が導入されスパ…という風呂屋が至る所にありますが、私にとっては、昔ながらの風呂屋のほうが落ち着きますし、時間を忘れリフレッシュ出来ます。

皆さんは、どちらの風呂屋に入ったほうが落ち着きますか？



坪井 芳治  
（レインボー）

2003年

6月の予定



2日(月) プラスチック加工研究会(岡合銅機)  
誕生日会

12時00分~13時00分

4日(水) オカモト(株)常務来社

7日(土) 第1土曜休み

有松しほり祭

14日(土) 第2土曜休み

16日(月) 大橋さん誕生日

20日(金) モーリンググループ決算日

21日(土) 津田さん、土田さん社員に変更

23日(月) 経営会議

7時30分~8時30分

営業会議

16時00分~17時00分

25日(水) 編集会議

26日(木) 生産会議  
18時00分~

28日(土) 第4土曜休み

## 2003年カレンダー 7月~12月

7 JUL

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

10 NOV

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

8 AUG

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

11 OCT

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

9 SEP

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

12 DEC

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

### 編集後記

今からちょうど一年前、日本中が日韓共催サッカーワールドカップに熱狂していました。今ではあの熱狂も随分前の事のようにですが、今年も六月にフランスで開催されるFIFAコンフェデレーションズカップに日本代表が参加します。

この大会は、欧州・南米・アフリカなど六大大陸連盟のチャンピオンチームにワールドカップ優勝国のブラジルと招待国トルコを加えての八チームで争われる事になります。日本代表はアジアチャンピオンとして参加します。

参加国を見ると、フランス・ブラジル・カメルーン等、ワールドカップのベスト八のような強豪国揃いで、これらの国を相手にジーコ監督の新生日本代表がどんな戦いを見せてくれるか今から楽しみにしています。

また、今年はアテネオリンピックを目指してU-23のアジア最終予選も行なわれます。

五月の連休には見事二次予選を完勝で突破しました。この調子で最終予選も突破して今度こそメダルをとってほしいと思います。



梅田 文康  
(ユニティ)